

群馬パース同窓会報

GUNMA PAZ ALUMNI ASSOCIATION

No.21

2018.11

次世代へ繋ぐ

群馬パース同窓会会長 設楽 達則

同窓会報の発行にあたり、同窓会運営の現況を同窓会員の皆様に報告させていただきます。予てからの課題であった同窓会の連絡方法についてです。現在、同窓会役員、学年幹事のレベルでソーシャルネットワーカー・サービス（以下、SNS）を利用した連絡システムが完成しつつあります。SNSを利用することで、瞬時に多くの同窓会役員に連絡することができるようになります。

従来のPCメールでも可能でしたが、一般的なPCメールに比べ、よい意味でカジュアルであることがメリットになっていると考えています。SNSはスマートフォンで利用することが多いため、受信者からのレスポンスも早まり、情報共有がより円滑になつたように感じます。今後も催しごとの際には積極的に活用していくたいと思います。

加えて、今年度の新企画として11月に学年幹事を予定しています。まず、同窓会活動の中心となる各学年の幹事が顔を合わせて先輩・後輩の縦の繋がりを強くし、そこから各学科・学年の横の繋がりへの発展を図ります。

私が会長職に就いてから2年が過ぎました。同窓会長は任期が2年となつておりますので、平成30年度からは私としては第2期に入つたということになります。就任当初は、同窓会のことはほとんど無知に近い状態でしたが、関係する皆様に支えられて、私の世代で何をするべきか徐々に見えてきた気がします。

私は高山村で理学療法を学んだ短期大学時代の卒業生ですので、四年制大学時代の今となつては古い人間の部類に入るのかもしれません。パースから新しい世代の医療人が続々と輩出され、後輩の活躍も少しずつ耳にするようになりました。そんな次世代の同窓生にバトンを引き継いでいくためにも、いまやつておくべきことをやっておく必要があります。その一つが先に述べました連絡システムの構築です。現在、看護学科、理学療法学科、検査技術学科、放射線学科、臨床工学科の5学科があり、全ての学科で卒業生が輩出されるようになると年間300名以上の同窓生が生まれることになり、同窓会員はこれからさらに指數関数的に増えていくことが予想されます。その土台を着々と作っていきたいです。



検査技術学科

山崎 あゆみ



理学療法学科

入戸野 晴彦



看護学科

木暮 孝介



平成29年度
同窓会長賞



理学療法学科 1期生同窓会

理学療法士になつてもうすぐ10年目をむかえる時期に、群馬パース大学4号館をお借りして、1期生の同窓会を行いました。私たちは高山キャンパスにいたので、間屋町のキャンパスを利用するのは初めてだったのですが、とてもきれいで設備が充実していることに驚きました。広い講義室と、学食にもなつていてどうカフェを使わせていただき、協力していただいた方々には感謝の思いでいっぱいです。当時お世話になった先生方にも集まっていたとき、お話を聞いていると、かつての講義風景が思い出され懐かしい気持ちになりました。高山キャンパスはもうありませんが、みんなと共にあの頃の思い出がうかび、一緒に過ごした時間が私たちをつくってくれているのだと改めて感じました。たくさんの方に参加していただき、卒業後初めて会う方もいましたが、一度顔を合わせるとあの頃と同じように話すことができました。それが成長し、親になった方もいれば、職場のリーダーになつた方もいましたが、変わらないなど感じる部分も確かに

いました。久しぶりにみんなと顔を見て話をすることができ、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができたと思います。

離れていてもパース大学と共に卒業した仲間でることに変わりはありません。素敵な仲間たちと私たちをいつも支えてくれる先生方に出会えたこと、私は本当に幸せ者だと思いま

た。この絆を大切に、私自身もここからまた成長していきたいです。また、集まる毎日を楽しみに。



高山の懐かしい想いを 高崎で咲かせた日



林 理恵(旧姓 野中)
2008年度卒業 理学療法学科

平成30年6月24日(日)、群馬パ

ス大学4号館にて同窓会総会を開催することができました。当日は忙し

い中、正会員25名、準会員25名の総勢50名の方に参加いただきました。

総会では昨年度の事業報告、決算、今年度の事業計画案、予算案等につ

いて審議が行われました。昨年度よ

り引き続き組織の充実を図るため、

今年度は学年幹事の懇親会を秋ごろ

催したいとの報告もありました。学

年の横のつながりと幹事の縦のつな

がりをうまくつなぎ合わせたいとの

会長の言葉どおり、さらなる組織化

を図れるよう突き進める年度にして

いきたいです。

今回、勤務などの事情により参加できなかつた同窓生の皆様、来年の同窓会には是非ご参加ください。

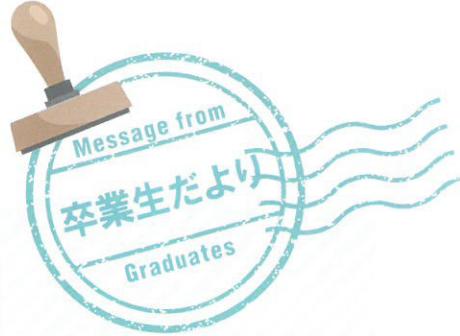
平成30年度 同窓会総会





医療法人社団善衆会
善衆会病院勤務

磯部由衣
2016年度卒業 看護学科



現在私は、スポーツ整形外科をメインとする急性期病棟に所属しています。急性期病棟であり、主に周手術期の患者様の看護に携わっています。術前後の全身管理や、術後の疼痛緩和、リハビリテーションの援助等を行っています。

私の所属する病棟は術後スポーツ復帰を目指している患者様が多くいらっしゃいます。術後からリハビリに励みADLが回復し、退院となる経過の中で患者様のADL拡大と共に笑顔が増えていく様子がみられると、看護のやりがいを感じます。また、患者様の年齢層が幅広く、なかでも若い患者様とコミュニケーションをとることが多くあります。そういったなかで、看護技術のひとつであるコミュニケーションスキルの獲得といった面でもやりがいを感じています。

私の病棟では2交代制での勤務を行っています。日勤終わりには病棟の同期と分からなすことや不安な看護技術についての再学習をしたり、先輩と一日の振り返りをしたりしています。休日は息抜きに友人と出かけたり、自宅でゆっくり過ごしてリフレッシュしています。

入職し1年が経ち、ひとりで実施できる業務も増え責任感を感じるようになりました。患者様ひとりひとり、丁寧に関わり患者様にとつて一番近い存在でありたいです。5年後、10年後も患者様の思いを傾聴し丁寧な看護を提供し、患者様から信頼される看護師になりたいです。また、急性期病棟で忙しい場面が多いですが、笑顔を忘れずにいたいです。



日本赤十字社
長野赤十字病院勤務
浅沼彩花
2016年度卒業 看護学科



同窓会カフェ出店!

平成30年10月28日、大学にて行われた流星祭に恒例の同窓会カフェを出店しました。

当日は天気にも恵まれ、98杯12,450円の売上がありました。この売上も例年どおり学友会に寄付し有效地に活用いただきます。

2019年
開設予定!!
定員25名

認定看護師教育課程 摂食・嚥下障害看護

群馬パース大学 看護実践教育センター

※認定申請中。認定看護師教育課程の概要是予定であり、今後変更される場合があります。



博士課程 学生募集

博士前期課程
 ◎看護学領域 ◎理学療法学領域
 ◎病因・病態検査学領域 ◎放射線学領域 ◎臨床工学領域

博士後期課程
 ◎医療科学領域

入試日程
 出願期間 2019年1月25日(金)～2月8日(金)
 試験日 2019年2月16日(土)

群馬パース大学大学院



無料就職相談・キャリアサポート

Medical+Safran
メディカルサフラン

卒業生すべての皆さまの
再就職・転職をご支援いたします。
まずは、お気軽にご相談ください。



**メディカルサフランからの
お知らせ**

メディカルサフランでは群馬パース同窓会の運営をサポートさせていただいております。これまで以上に情報を発信し、同窓生の皆様に喜んで頂けるような企画などを考え、同窓会の発展に貢献してまいります。同窓生の皆様どうぞ宜しくお願い致します。

0120-17-3260
10:00-18:00

高崎市問屋町3-3-4 群馬パース大学4号館1F
info@medical-safran.com

友だち追加 検索



同窓会事務局からのお知らせ

同窓会事務局では、 1. 会員の住所管理 2. 同窓会報の作成・発行 3. 同窓会ホームページの管理 4. 総会、懇親会の運営 等の業務を行っています。	これらの業務に関連して、次の方は事務局にご連絡ください。 1. 住所・氏名・職場に変更があった方 2. 同窓会報に寄稿したい方 3. 支部会を組織したい方	連絡窓口 〒370-0006 群馬県高崎市問屋町3-3-4 群馬パース大学4号館1F メディカル サフラン TEL.027-381-6002 FAX.027-388-0909 E-mail:alumni@paz.ac.jp
---	---	--